

## ダンスワークショップ

### 3. ダンスワークショップ

日時：2011年11月24日（金）

経験者 クラス 15時～18時

一般 クラス 19時～20時30分

会場：愛知県芸術劇場大リハーサル室

講師：鈴木ユキオ サポート：安次嶺菜緒

参加者数：経験者クラス 26名

一般 クラス 45名

合 計 71名

ダンスのテクニックを学ぶ機会を提供し、愛知県の若手ダンサーの育成に努めることを目的に、ダンスのワークショップを開催した。また、広く一般の方々に世界の第一線で活躍している舞踊家のダンスを体験して理解していただくために、一般向けのコースも設け、ワークショップ後に開催予定の公演「オンド・マルトノとダンス コラボレーション」の理解を助ける一助となることを目指した。

講師の鈴木ユキオ氏は、日本のオリジナルな舞踊芸術である「舞踏」の創始者・土方巽の開いたアスベスト館にて舞踏メソッドを学び、近年ではコンテンポラリーダンスの登竜門とも呼ばれるトヨタコレオグラフィアワードでグランプリを受賞した日本の最先端のダンスを牽引する振付家である。また安次嶺菜緒氏は ST スポットラボ 20 で「ラボアワード」を受賞するというように、2人は現在日本のダンス界のトップを走る存在である。参加された方はみな熱心に、鈴木氏の言葉に耳を傾けていた。また手本を見せる姿がパフォーマンスそのものであるため、鈴木氏の身体からも目が離せなかった。鈴木氏は、自然の動きを重視しており、その自然な身体の動きをどのようにダンスにつなげていくかということをご一般の方にもわかるように丁寧に解説した。

経験者クラスでは、ペアになって、簡単な振付を試してみるなど、より高度な内容で、この地域のダンサーたちは多くのものを吸収していた。

また、公演事業への販促の効果もあったようで、受講者の多くが、公演にも足を運んでくれた。

